

# 第 19 回会員交流のつどい

## —わが社の看板商品の表彰・基調講演・交流懇談会—

企業の発展と食文化の振興に寄与しているロングラン商品を「わが社の看板商品」として表彰します。表彰式後、当該会員により、開発の経緯、商品価値の維持、リニューアルの工夫などの解説をして頂きます。また、基調講演は、人工知能高等研究所の所長の興水大和先生にお願いしました。

基調講演終了後、交流懇談会を開催し、情報交換をしながら、懇親と交流を図って頂きます。

奮ってご参加くださるようお願いいたします。

主 催 包装食品技術協会

(日 時) 平成28年11月15日(火) 15:00~19:45

(場 所) レセプションハウス 名古屋通信会館 3F 桐 表彰・受賞講演、基調講演  
3F 楓 交流懇談会  
〒451-0046 名古屋市西区牛島町5番6号 (TEL 052-551-5111)

(内 容) 15:00~ 会長挨拶  
15:10~16:25 わが社の看板商品 表彰 および 受賞講演  
○ 商品「えび満月」 三河屋製菓 株式会社  
○ 商品「味ぼん」 株式会社 Mizkan Sanmi-Pro  
○ 商品「マーブルガム」 丸川製菓 株式会社  
16:30~17:35 基調講演  
演 題: 人工知能研究の最前線 ~産業と社会、学術へのインパクト~  
演 者: 人工知能高等研究所 所長 興水 大和 氏  
講演内容: 1. 序 —いま、日本の人工知能研究のメッカはどこに、現場と技術行政—  
2. 人工知能科学技術と物質科学技術の深い出会い  
3. ホットな人工知能のチャレンジ  
①深層学習という知能モデル ②人工知能囲碁 ③ロボカップとAPC、など  
4. 産業社会の画像技術人工知能  
①画像技術SSIIのAI ②検査KIZKIアルゴリズム ③似顔絵ロボットPICASSO  
5. 展望 —身近の産業技術の現場に課題が埋もれている—  
17:40~19:45 交流懇談会 (お楽しみ袋を準備しております)

- (参加費) 1名につき 5,000円
- (申込方法) 申込書を FAX または郵送で協会事務局までお送り下さい。 申込書を確認後、折り返し FAX または郵便で「参加票」をお送りします。 参加費は、銀行振込で、11月11日(金)まで(または貴社御指定日)に送金願います。 ご送金後の返金には応じかねますので、代理の方がご参加下さい。
- (申込先) 包装食品技術協会 事務局 : 〒451-0083 名古屋市西区新福寺町2-1-1  
あいち産業科学技術総合センター 食品工業技術センター 内  
TEL 052-521-1320、FAX 052-521-1323
- (申込締切) 平成28年11月10日(木)
- (振込口座) 三菱東京UFJ銀行浄心支店 普通0704266  
包装食品技術協会 (手数料はご負担願います)
- (会場案内) レセプションハウス 名古屋通信会館  
地 下 鉄 : 東山線・桜通線 名古屋駅下車 10番出口より徒歩3分  
J R ・ 名 鉄 : J R 東海・近鉄 名古屋駅下車 名鉄 新名古屋駅下車徒歩8分  
市 バ ス : 名駅系統 名古屋駅停留所下車 徒歩5分

..... キリトリセン .....

平成28年 月 日				
FAX 052-521-1323				
包装食品技術協会 事務局 宛				
第19回会員交流のつどい 参加申込書				
会社(団体)名				
所在地	〒			
担当者	氏名		所属	
	TEL		FAX	
	E-mail			
参加者	氏名		所属・役職	
	氏名		所属・役職	
	氏名		所属・役職	
	氏名		所属・役職	
	氏名		所属・役職	
該当する場合、レ印を付けて下さい。 <input type="checkbox"/> 請求書必要				